

2026 年 1 月 5 日

三菱 UFJ 信託銀行株式会社

LBO メザニンファンド 1 号の運用開始について

三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 ^{くぼた ひろし} 窪田 博、以下 三菱 UFJ 信託銀行）は、国内レバレッジド・バイアウト（以下、LBO）ファイナンス市場のさらなる発展に資することを目的に、「LBO メザニンファンド 1 号」（以下、本ファンド）を設立し、このたび運用を開始いたしました。

近年、日本企業においては事業承継や事業再編を背景とした M&A の重要性が高まっており、これに伴い LBO ファイナンス市場も拡大基調にあります。三菱 UFJ 信託銀行は、かかる外部環境を踏まえ、LBO シニアローンファンドの設立などを通じて国内 LBO ファイナンス市場における新たな資金提供の手段を創出してまいりました。

LBO 取引のスポンサーにとって、調達手段の拡充は喫緊の課題であり、LBO シニア市場と同様に LBO メザニン市場においても十分な投資機会があると考えております。本ファンドは、こうした市場環境において、メザニンローンという新たな資金供給手段を提供すると共に、国内プライベートデット市場の拡大を牽引することを目指します。

三菱 UFJ 信託銀行は、既存の LBO シニアローンファンド運用で培ったノウハウと MUFG グループネットワーク、資本性ファイナンスの知見を活用し、強固な運用体制を構築します。国内ローン市場において、LBO メザニンはミドルリスク・ミドルリターンの投資機会の提供できるプロダクトです。本ファンドを通じて、国内機関投資家のみならず国内外の多様な投資家への投資機会の提供を目指すと共に、今後もオルタナティブ投資ファンドの拡充を図ることで、資産運用立国の発展に貢献してまいります。

<本ファンドの概要>

名称	LBO メザニンファンド 1 号投資事業有限責任組合
運用者	三菱 UFJ 信託銀行
出資金予定額	100 億円
運用開始日	2026 年 1 月 5 日
ファンド期間	10 年間
投資対象	国内企業向け LBO メザニンローン

<メザニンローンについて>

メザニンローンは、企業買収などの資金調達においてシニアローン（優先債務）と株式（エクイティ）の中間に位置する資金調達手段です。一般的には劣後ローンや優先株式の形態をとり、シニアローンより返済順位が低く、相対的にリスクが高い為、利回りはシニアローンより高く設定されることが多く、LBO における柔軟な資本構成を可能にする重要なファイナンス手法です。

以 上